

●名称：Z Expert Trophy(Z33以降のNISSAN FAIRLADY Z全車輛)

◎目的

フェアレディZオーナーによるサーキット走行をレース形式で行い、クラブマンシップを大切にしたいゲームフィールドとして設定します。

◎対象車輛

・ Z33以降のNISSAN FAIRLADY Z全車輛

◎クラス設定

・ 筑波サーキットの走行タイムとエンジン型式を基準に、走行タイムによってクラスを構成。

初参加者は、初戦においては自己判断によりクラスを選択。次回以降は、初戦のタイムに沿ってクラスを選択し、シリーズ中であってもタイム規定に沿ってクラスを移動します。

● Super Z

位置づけ : Zカーの最高峰クラス

対称 : チューンドカー／プロショップデモカー、プロドライバーが運転する車輛

タイム : 筑波サーキットコース2000において、1分5秒未満の車輛

エンジン型式 : VQ38HR/VQ37VHR Ver NISMO/過給器装着車/全形式のチューニングカー

● Gr.-A

位置づけ : ラジアルタイヤ装着車の最高クラス

対称 : チューンドカー／プロショップデモカー

タイム : 筑波サーキットコース2000において、1分5秒50未満の車輛

エンジン型式 : VQ38HR/VQ37VHR/VQ37VHR Ver NISMO /タイムによって全形式エンジン、および、その過給器付きも可

● Gr.-B

位置づけ : ラジアルタイヤ装着車の最高クラス

対称 : ストリートチューンの車輛

タイム : 筑波サーキットコース2000において、1分5秒51から1分7秒50の車輛

エンジン型式 : VQ35HR/VQ37VHR/タイムによって全形式エンジン、および、の過給器付きも可

● Gr.-C

位置づけ : Zカーのベースクラス

対称 : ストリートチューンの車輛

タイム : 筑波サーキットコース2000において、1分7秒50を超える車輛

エンジン型式 : VQ35DE/VQ35HR/タイムによって全形式エンジン

◎賞典

- ・各クラス混走。ただし、別賞典とし、各クラス3位まで楯を授与します。
- ・戦績ポイントは、10位まで設定します。
- ・全戦参加者には皆勤賞としてポイントを増加します。
- ・クラス移動に際し、取得ポイントの移行が可能。
- ・ただし、最終戦における上位クラスへの移行の場合、ポイントの持ち越しはできません。
- ・最終戦の一戦前のレースにおいて基準タイムをクリアした場合、特例として最終戦のみクラス移行の義務を免除します。

◎車輛規定

■エンジン

- ・当クラス該当車輛の生産車のエンジンブロックを使用することが必要。
- ・型式を問わず、生産車の最大排気量までのボアアップが可能。ただし、SuperZクラスはのボアアップは規制しません。
- ・バルブ開閉タイミングの変更、および、点火タイミングの変更が可。
- ・バルブ、バルブガイド、リングの素材変更が可。ただし、生産車の排気量に準じた形状とし、サイズを変更することはできません。
- ・クランクシャフト、ピストン、コンロッド、カムシャフトの交換が可。
- ・Gr.Cを除き、あらゆる過給器、および、あらゆる加給/加速システムの後付けが可。

■吸排気システム

- ・インテークマニホールド、エキゾーストマニホールドの数量、形状、および、素材の変更が可。
- ・制御システムの変更が可。
- ・スロットルは制御システム、および、ブランドを規定しません。
- ・エキゾースト、マフラーの形状、型式、および、素材の変更が可。ただし、後方排気型とします。
- ・Super Zクラス以外は、キャタライザーの装着を義務付けます。

■オイルキャッチタンク

- ・内容量1L以上のエンジンオイルキャッチタンクと500cc以上のデフオイルキャッチタンクの装着を義務付けます。その際、内容量を確認できるものが望ましい。

■燃料タンク

- ・タンク外壁に亀裂が無く、内部ウレタンが消耗していない純正タンクを使用してください。
- ・安全タンクへの変更は不可。
- ・外部コレクタータンクの設置は不可。

■キルスイッチ

- ・装着を推奨します。
- ・取り付け位置は、車輛前部の運転席側のフロントウインドウ下部、および、車内とします。車内に設置する際は、運転者が操作可能であることが必要です。

**■排気音量**

- ・各サーキット基準に適合することが必要です。

**■トランスミッション**

- ・SuperZクラスを除き各車輛形式に設定された日産純正部品を各車輛型式ごとに使用してください。
- ・SuperZクラスを除き各ミッションの作動方式の変更は不可。また、シフト段数の変更は不可。

**■クラッチ**

- ・純正部品以外の使用可。

**■デファレンシャル**

- ・リミテスリップデファレンシャルの装着が可。ファイナルギア比は規制しません。
- ・ピニオン数の変更が可。
- ・トラクションブラケットの装着が可
- ・デフオイルクーラーの装着が可。

**■バッテリー**

- ・純正装着位置の変更は可。
- ・電圧の変更は不可。

**■ボディサイズ**

- ・SuperZクラスを除きボディシルエットの変更は不可。ただし、フロント、および、リアスポイラーやカナードによるシルエット変更は認めます。その数値は、別項目を参照すること。Superzクラスは左右500mmまでの拡大が可。

**■ボディの変更**

- ・前席に2座を確保してください。
- ・内装剥離が可。
- ・ボンネット、リアゲート、フェンダー、ルーフ、ドアの素材変更が可。ただし、純正品以外のボンネット、および、リアゲートに変更した場合、ピンにより固定することが必要です。さらに、変形、脱落がないように装着してください。
- ・SuperZクラスを除き各上記における形状変更は不可。
- ・SuperZクラスは、ホイールベースの伸長を26mmまで認めます。
- ・ボンネットの開口は可。ただし、ボンネットシルエットより50mm以上飛び出すことは不可。また、ボディとの間の隙間は不可。
- ・バンパー素材、および、形状の変更が可。
- ・前後バルクヘッドの剥奪は不可。
- ・アンダーカバーの装着、および、そのフラット化が可。
- ・すべてのウインドウの素材変更は不可。

**■空力付加物**

- ・ボンネットへの空力付加物の装着は不可。
- ・ボディ後方に自立型のウイングの装着が可。ただし、ルーフ、および、ボディサイズより左右に拡大することは不可。ただし、Superzクラスは左右500mmまでの拡大が可。
- ・リアゲートへの空力付加物の装着が可。ただし突起高は50mm以内とし形状は問いません。
- ・フロントスポイラーの装着が可。
- ・フロントカナードの装着が可。
- ・サイドスカートが可。
- ・突起部に丸みを設定したフロントカナードの装着が可。
- ・セパレートエッジに装着が可。
- ・リアディフューザーの装着が可。ただし、耐熱処理を行うことが必要です。
- ・空力付加物を設定した場合、以下のサイズを超えてはなりません。フロントオーバーハングを1000mm以下。リアオーバーハングを1000mm以下とします。フロントカナード、セパレートエッジ装着による突起を20mm以下とします。
- ・アンダーフロア全体の最低地上高を50mmとします。ただし、スポイラーなど空力付加物は、地上高に含みません。

**■サスペンション**

- ・サスペンション、および、スプリングの構造、および、製品の変更は可。
- ・伸縮レート比は規制しません。
- ・サスペンションメンバーの加工は不可。ただし、メンバースペーサーの装着は可。
- ・フロントアッパーリンク、リアキャンバーアーム、リアトラクションロッド以外の部品は、SuperZクラスを除き、各日産、またはNISMO部品を無加工で使用してください。ただし、強化ブッシュ、ピローボールの純正品以外への変更は認めます。

**■スタビライザー**

- ・設置が可。その設置地式、および、形状を規制しません。ただし、最低地上高以内であることが必要です。

**■タワーバー**

- ・装着が可。形状、および、素材の規制はしません。

**■ブレーキ**

- ・カーボンファイバー製ブレーキローターの使用は不可。
- ・SuperZクラスを除き各ブレーキローター径は、φ390mm以下とします。

**■ホイール**

- ・ホイールサイズは、前後共にφ19インチ以下とします。
- ・一般的に市販されているJWL、または、VIAの刻印がされたものを使用してください。
- ・SuperZクラスを除き、センターロック式使用やそれへの加工は不可。
- ・ホイールのセンターより上部はホイールアーチよりはみ出してはならない。

**■タイヤ**

- ・SuperZクラスを除き各一般的に市販されているラジアルタイヤを使用してください。  
ただし、ラジアル構造であっても、Sタイヤ、および、スリックタイヤ、レインタイヤの使用は不可。
- ・SuperZクラスは、あらゆるSタイヤの装着が可。
- ・タイヤサイズは問いません。ただし、車体からはみ出してはなりません。
- ・SuperZクラスを除き各スリップライン（1.6mm）以下の溝となったタイヤの使用は不可。
- ・ウオーマーの使用、人的作用を含むクールダウン、溶剤塗布は禁止とします。
- ・一切の加工が不可。
- ・使用可能本数は、予選／決勝を通じて1セット（4本）です。ただし、パンクなどやむを得ない場合は、主催者の許可を得た後に追加使用が可。  
SuperZクラスは、ウエット路面の場合、1セットのみ交換が可能。

**■ロールケージ**

- ・6点式以上のロールケージ装着を強く推奨。サイドバーの装着を強く推奨。
- ・アルミ製のロールケージ、および、サイドバーは不可。
- ・ロールケージを新作する場合の構造材は、  
外径40mm／肉厚2.0mm以上のサイズで冷間引き抜き継ぎ目無し純炭素鋼を使用してください。
- ・クロモリ鋼材を使用する場合は、FIA規定の外径40mm／肉厚2.0mmを推奨。  
ただし、ラリーアート規定の外径38.1mm、肉厚21.6mm鋼材の使用が可。

**■ロールケージを新作する場合の装着と検査**

- ・厚さ3mm以上、面積120cm<sup>2</sup>の鋼板にロールケージを装着し、これと同様の鋼材／サイズによる鋼材とで、ボディ床部を上下から挟み込むように設置。
- ・設置のボルトは、8mm以上の4Tボルトとし、4本以上のボルトによって固定。
- ・運転席、助手席の緩衝剤は必ず装着。
- ・SuperZクラスを除き、前後バルクヘッドの貫通は不可。
- ・鋼材の検査のために、φ5mmの穴を設け、その周辺を黄色い枠で囲ってください。

**■サイドバー**

- ・鋼材は、ロールケージと同様の鋼材を用いることが必要です。アルミ素材は不可。
- ・サイズは、メインケージが外径40mm／肉厚2.0mm以上の場合、外径38mm／肉厚2.5mm以上とします。
- ・ドア素材をオリジナルの鋼板から軽量化素材、または、低強度素材に変更した場合、サイドバーの装着が義務。

**■灯火類**

- ・ストップランプ、テールモールランプ、後方ウインカーは必ず点灯することが必要です。
- ・灯火類のLED化は可。

**■シートベルト**

- ・4点式以上のシートベルトをFIAの規定に則って設置。
- ・FIA公認（8856-2000規格）とします。
- ・有効期限は、製造年より5年とします。

**■ヘルメット**

- ・FIA公認（8856-2000規格）の自動車専用フルフェイス型、および、ジェット型とします。
- ・有効期限は、製造年より5年です。
- ・Hansシステムの使用を極めて強く求めます。

**■服装**

- ・FIA公認（8856-2000規格）の2レイヤー以上のレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ソックス、フェイスマスクを使用してください。  
ただし、2011年度中は移行期間とし、耐火性の高い素材を用いた用品の使用を認めます。
- ・各有効期限は、製造年より5年とします。

**■消火器**

- ・1kg以上の容量を持つ消火器の設置を強く推奨。3kg以上の容量を推奨する。
- ・設置の際、運転者が作動を可能とするボタンによってエンジンルームを消化できること、または、運転者が消火器を取り外し消火活動ができること。
- ・その取付けは、横転時においても離脱しないことが必要です。

**■ゼッケン**

- ・ゼッケンを自作する場合、直径50cm以上の円形、または、一辺40cm以上の四角形の白地に黒色の太文字を用い、算数字の数字で表記してください。
- ・ゼッケン数字の書体は規制しません。が、管制塔より可読性があることが必要です。
- ・第3戦以降、主催者より当該クラス専用のゼッケンを販売します。